

近世農民反乱の記憶：できごとの語りの歴史
Memories of the Peasant Uprising
in the Early Modern Period:
A history of how the events have been told

【日時】 3月15日（土）14:00-17:00

【場所】 東京外国語大学 研究講義棟 204教室

【言語】 日英同時通訳

プログラム内容

14:00-

大橋幸泰（早稲田大学）「島原天草一揆はどのように語られてきたか」

Yakihiro Ohashi (Waseda University)

“How has the Shimabara-Amakusa Rebellion been told?”

15:00-

マティアス・リードル（中央ヨーロッパ大学）

「ドイツの文化的記憶におけるトーマス・ミュンツァーとドイツ農民戦争（1525-2025）」

Matthias Riedl (Central European University)

“Thomas Müntzer and the Peasants’ War in German Cultural Memory (1525-2025)”

16:00-

総合討論/ Discussion

【お申込み方法】

右記QRコード（<https://forms.gle/pG23roupEWRMNWgc6>）より、
参加登録をお願いします。

締切：3月14日（金）24:00 (JST)

